

## 住民説明会 質疑応答要約

質疑 番号	質 問 事 項	回 答
1	公民連携では、住民への健康被害等のリスクについて、十分な説明がなされるのか不安である。	有害物質の排出量については、現状でも環境基準の数百分の1である。また、近年の焼却炉については、ダイオキシン等がほぼ検出されないほど技術が進歩している。モニタリングについては事務方でしっかりと行い、情報の公開や事業者への指導等を行っていく。
2	忠岡町の一人当たりのごみ処理経費が高いのはなぜか	資料の数値は、直近4年間の平均値。本町では、その間に基幹改良工事を行っており、その工事費が含まれている。なお、それを除いても3万円を超えてくるが、単独で処理を行っている事と、人口が少なく、分母が小さいことが大きな理由であると考えている。
3	処理経費が高いのは焼却炉の効率が悪いなどの問題があるのか？	忠岡町単独で処理を行っている事と、人口が少なく分母が小さいことが大きな理由であると考えている。また、本町では現状20t/日処理できれば十分な状況であるが、現在の焼却炉は30t/日処理できるものであることも一因であるとする。
4	事業が立ち行かなくなった際にどこが補填するのか？	ごみの積み替え施設を設置するため、ごみがたまってしまい、どうしようもなくなる状況は回避できる。
5	公民連携方式が検討されていることは最近になって知った。広報不足ではないか。また、町民で討論するような場を設けてほしい。	公民連携方式の性質上、事業の実現性が確立するまでは公表することができなかった。様々な不安はあるかと思うが、本町と事業者側での思惑が合致しない限りは実施協定には進まないため、ご安心いただきたい。

6	<p>経営維持のためには産廃を増やすしかなく、そこにはリスクがある。更に1年延ばししてでも、町と町民の間で深く議論を交わして検討していくべきではないか。</p>	<p>広域について検討したが、本町としては経費削減にならない上、住民へのサービスの低下が予想される。また、単独処理については現実的ではない。そのような状況の中、新たな手法として出てきた公民連携方式が最適案ではないかと考えている。</p>
7	<p>各検討事例の費用想定など、数字を根拠にした資料を付けていただきたい。 また、「忠岡町が希望する事業の形」とは？誰にでも理解できるような説明を 例えば 200t のごみとはトラック何台分ぐらいか？また、町に入ってくる産廃とは中身は何か？またそれはどこから来るのか？</p>	<p>費用想定（事業期間内費用合計の平均値）  <b>【CASE①】 忠岡町単独処理方式</b>  約 430,000 千円/年 ※誤記につき修正  （令和 4 年 11 月 2 日）  <b>【CASE②】 広域処理方式</b>  約 200,000 千円/年 ※誤記につき修正  （令和 4 年 11 月 2 日）  <b>【CASE③】 公民連携協定方式</b>  約 170,000 千円/年 ※誤記につき修正  （令和 4 年 11 月 2 日）  基本的には集約されたごみが、大型トラックに積み替えて持ち込まれることを想定している。10t 積載するトラックであれば約 20 台となるが、地元事業所から直接搬入される場合も想定される。  産廃の搬入物については、忠岡町が許可した性質のものしか搬入されない。</p>
8	<p>公害問題について、府の基準をクリアしているから大丈夫というが、民間は検査の時だけ基準を超えないようにするのはではないか。業者は儲けるためには何をかわからない。しっかりと調べて欲しい。</p>	<p>環境基準の検査は、検査会社が行うもので、国はその報告結果を公表している。現状数値をごまかしたりすることは起こらないと考える。また、必要な情報についてはしっかり公開していく。</p>
9	<p>一般的な住民としては、この件について見聞きしてすぐには理解できない。孫の世代にまで残るものなので、もっと時間をかけて、説明・議論を重ねていただきたい。</p>	<p>ご意見ありがとうございました。</p>